

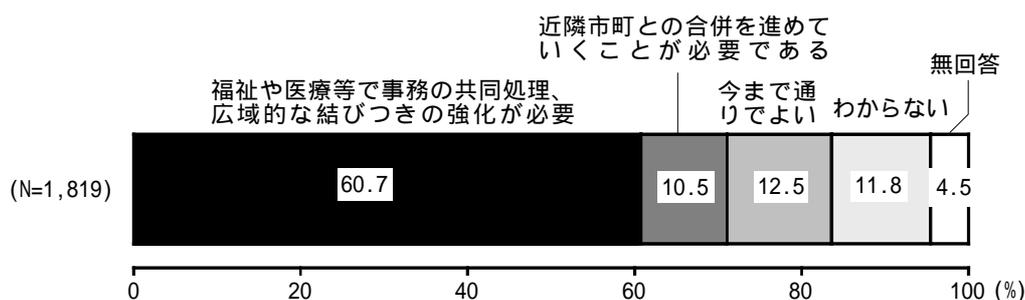
8 . 広域的なまちづくりについて

8 - 1 . 広域的なまちづくり推進のために必要な取り組み

広域的なまちづくりを進めるために「福祉や医療等で事務の共同処理、広域的な結びつきの強化が必要」とする人が6割を占める

問23 . あなたは、今後、広域的なまちづくりを進めるために、どのような取り組みが必要だと思いますか。(は1つだけ)

【図8 - 1 広域的なまちづくり推進のために必要な取り組み】



今後、広域的なまちづくりを進めるために必要な取り組みについては、「福祉や医療等で事務の共同処理、広域的な結びつきの強化が必要」とする人が60.7%と過半数を占めている。一方、「今まで通りでよい」は12.5%となっている。(図8 - 1)

性・年代別にみると、男女とも、いずれの年代においても「福祉や医療等で事務の共同処理、広域的な結びつきの強化が必要」が4割から7割を占め、男女とも40歳代の割合(男性:67.0%、女性:71.0%)が最も高くなっている。なお、「近隣市町との合併を進めていくことが必要である」の割合は、各年代とも男性の方が女性より高くなっている。(図8 - 1 - 1)

居住地区別にみると、いずれの地区においても「福祉や医療等で事務の共同処理、広域的な結びつきの強化が必要」が最も多く、平岡、浜の宮地区で約65%と最も高くなっている。一方、「今まで通りでよい」の割合は、両荘地区で16.2%と最も高くなっている。(図8 - 1 - 1)

【図8 - 1 - 1 性・年代別、居住地区別 広域的なまちづくり推進のために必要な取り組み】

